

2021年3月期
第1四半期 決算説明会

アステリア株式会社 (東証一部:3853)

2020年8月12日

決算ハイライト

2021年3月期 第1四半期決算
(国際会計基準 = IFRS)

厳しいコロナ禍の中でも**増収増益**

売上収益

0.9%増
(前期比)

営業利益

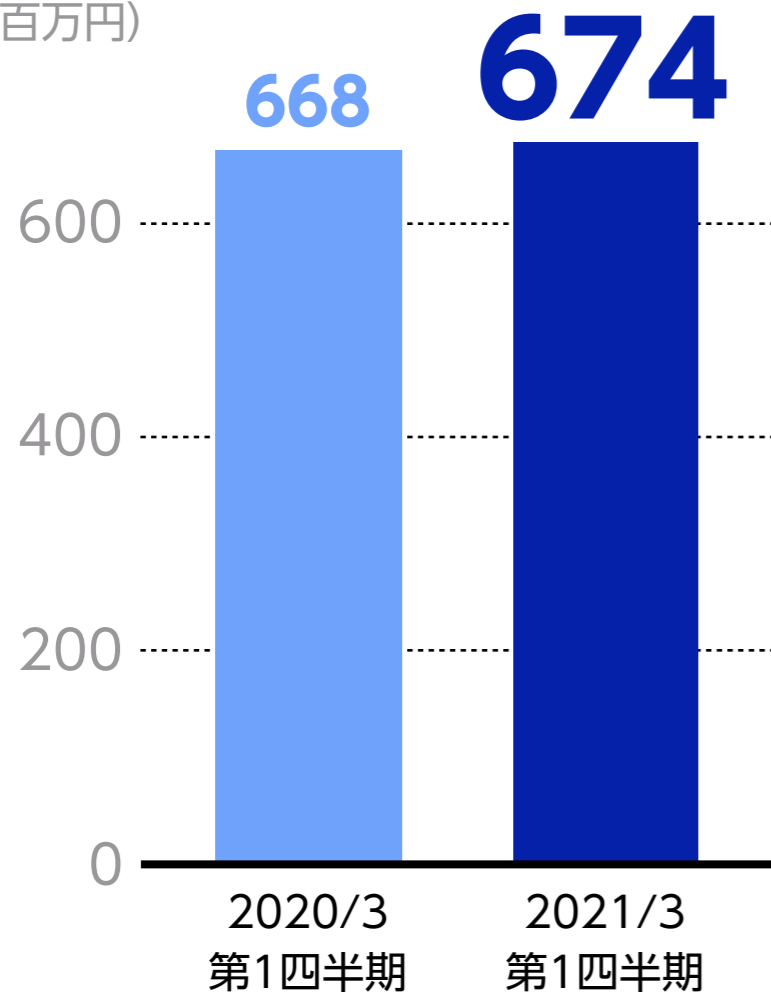
2.3億円増
(前期比)

当期利益

(親会社の所有者に帰属する)

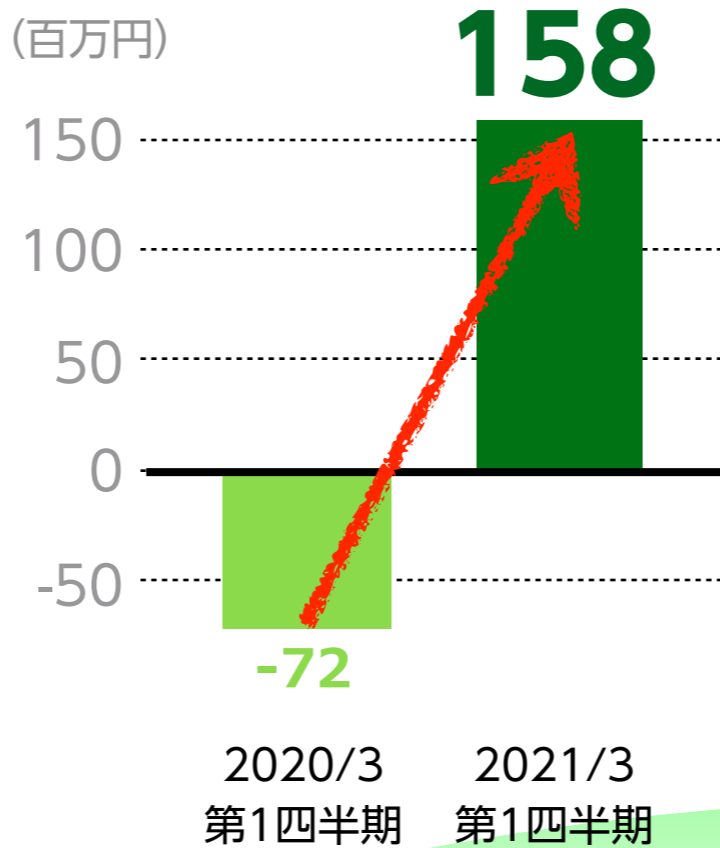
1.8億円増
(前期比)

(百万円)



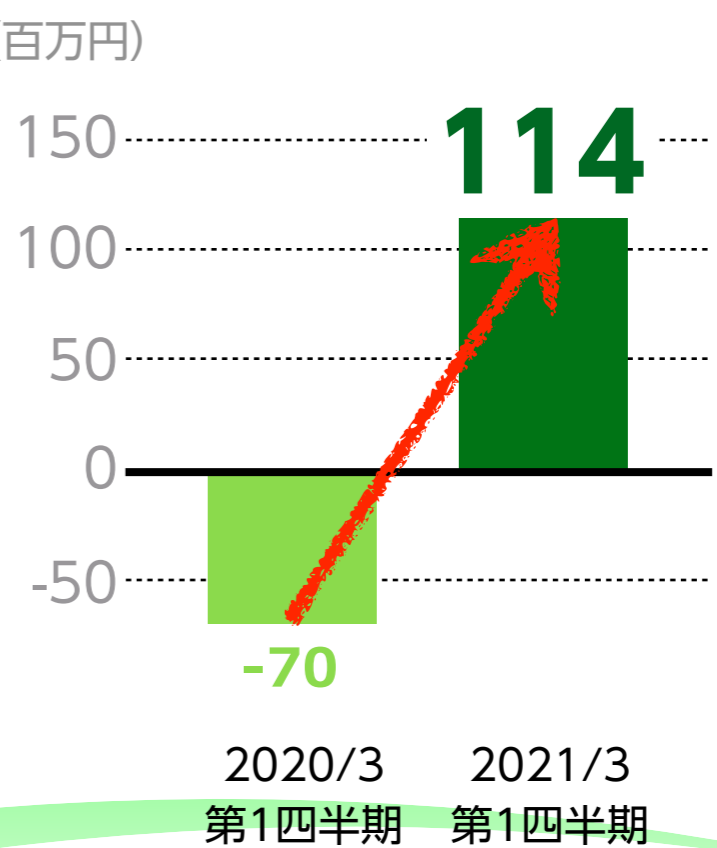
✓ **上場来最高益**

(百万円)



✓ **上場来最高益**

(百万円)



増収要因

① コロナ禍にもかかわらず、**エンタープライズは絶好調**、**ネットサービスはコロナ禍の影響が限定的**。



Asteria[◇] warp

エンタープライズ売上

前期比 **114.8%**



Handbook

ネットサービス売上

前期比 **102.1%**

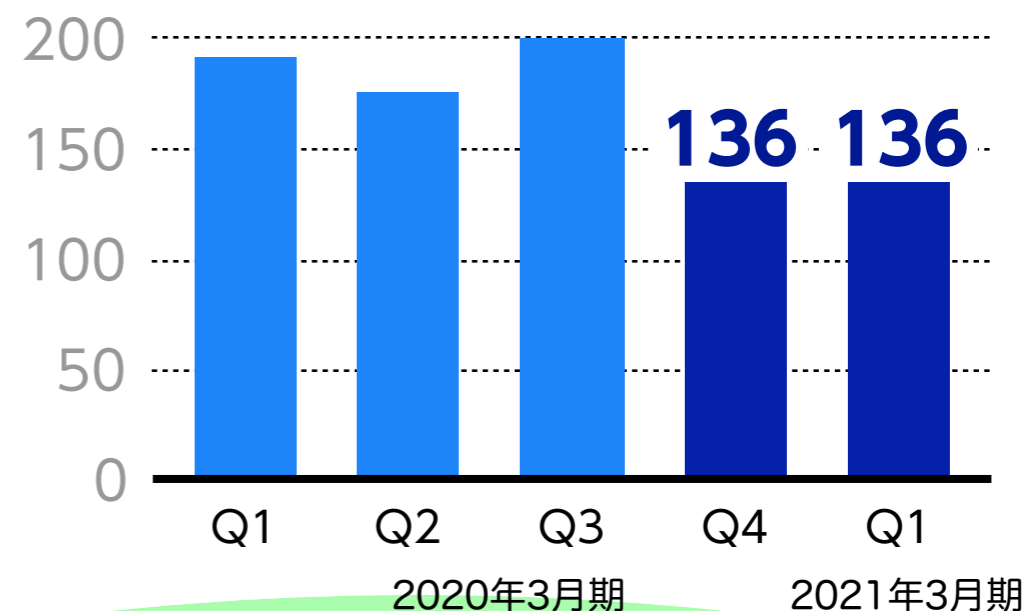
売上収益

0.9%増

(前期比)

② 欧米の厳しい感染拡大やロックダウンにもかかわらず、**デザインサービスが前期第4四半期同等で推移**。

デザインサービス売上



増益要因

営業利益

2.3億円増

(前期比)

✓ 上場来最高益

当期利益

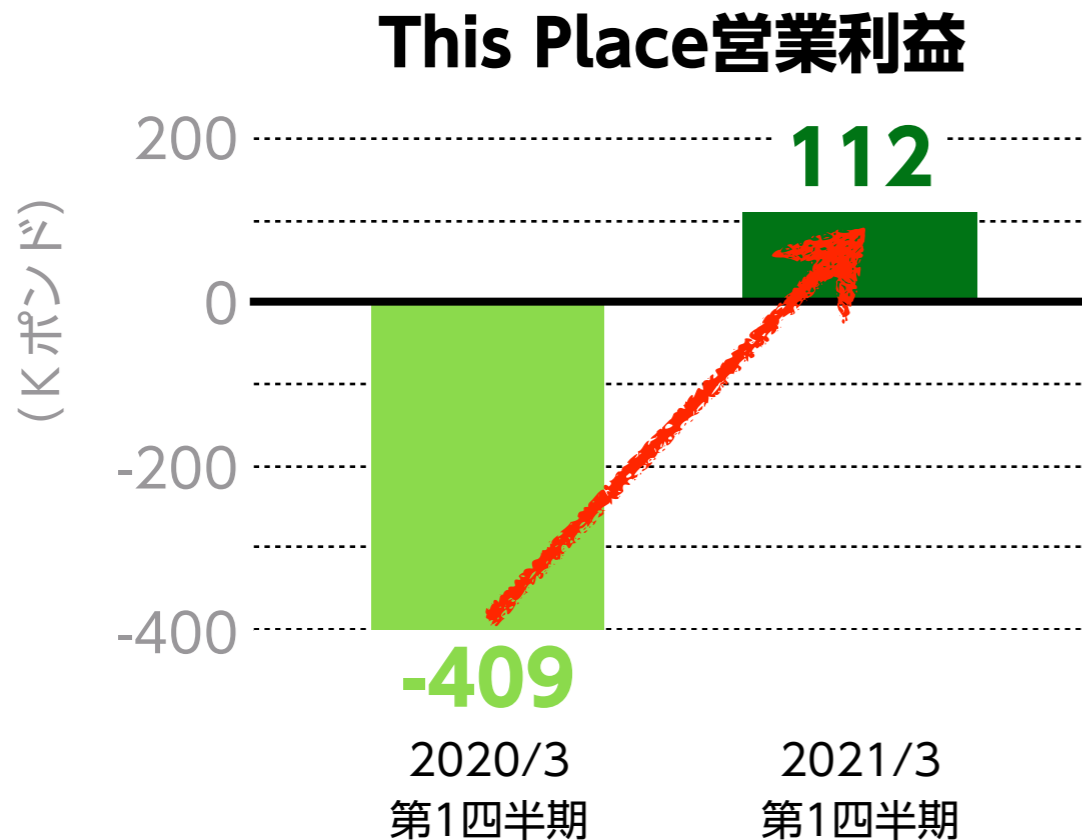
(親会社の所有者に帰属する)

1.8億円増

(前期比)

✓ 上場来最高益

① This Placeコスト適正化による営業利益黒字回復



② 新型コロナ拡大に対する迅速なコスト制御が奏功



状況に合わせて主要変動費（広宣・販促費、旅費交通費、接待交際費、採用費等）を細かく制御

決算概要

2021年3月期 第1四半期決算
(国際会計基準 = IFRS)

エンタープライズ

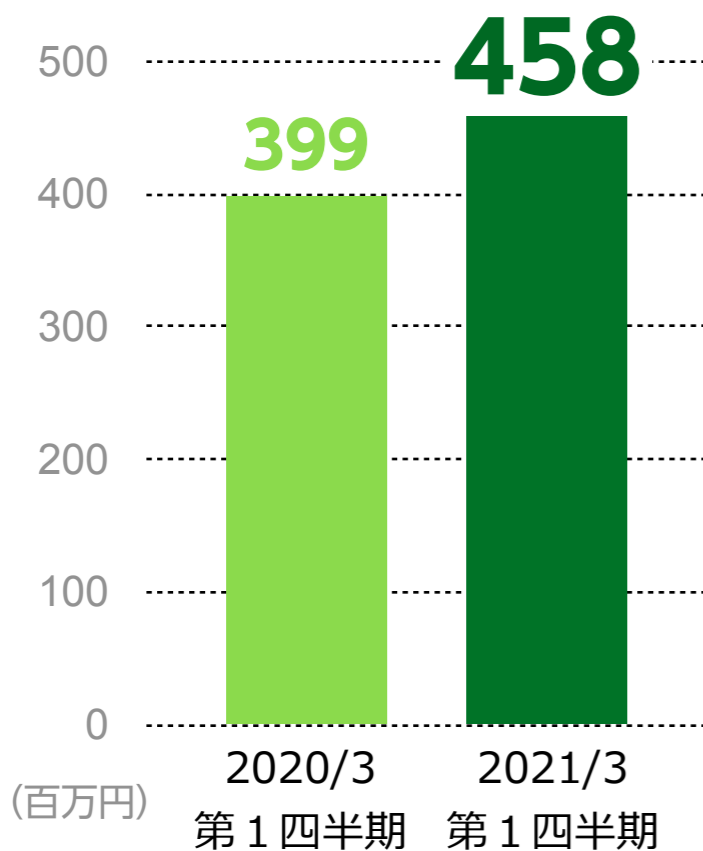
前期比 **114.8%**



Asteria[☆] warp



Gravio



ASTERIA Warp売上 27%増

Core(サブスク)は 倍増

競合リプレース

14年連続 シェアNo.1



出所:テクノ・システム・リサーチ
「2020年ソフトウェアマーケティング総覧EAI/ESB市場編」

エンタープライズ

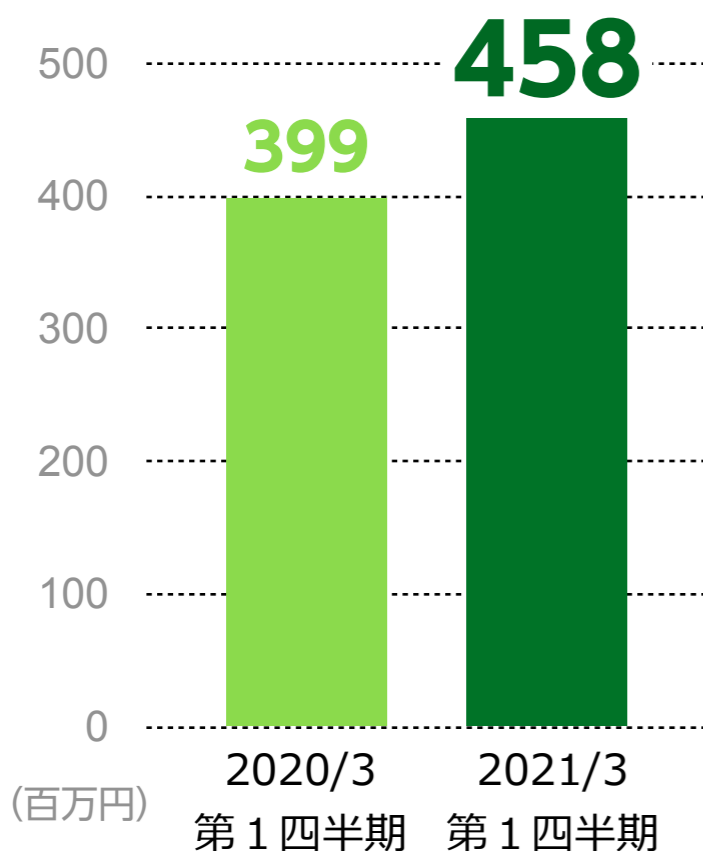
前期比 **114.8%**



Asteria[☆] warp



Gravio



サブスクパートナー充実



肥銀コンピュータサービス

導入事例 充実



導入社数 8,664社

これから…

5月を底に商談回復傾向

新規案件数は、新型コロナウイルスの蔓延状況に相関あり

Sierは今後も厳しい見込み

(システムインテグレータ)

業種の影響は受けにくいだが業態として厳しさが続く

コロナ禍でDX投資加速

(デジタルトランスフォーメーション)

クラウド化、テレワーク対応、自動化などの投資が加速

ネットサービス

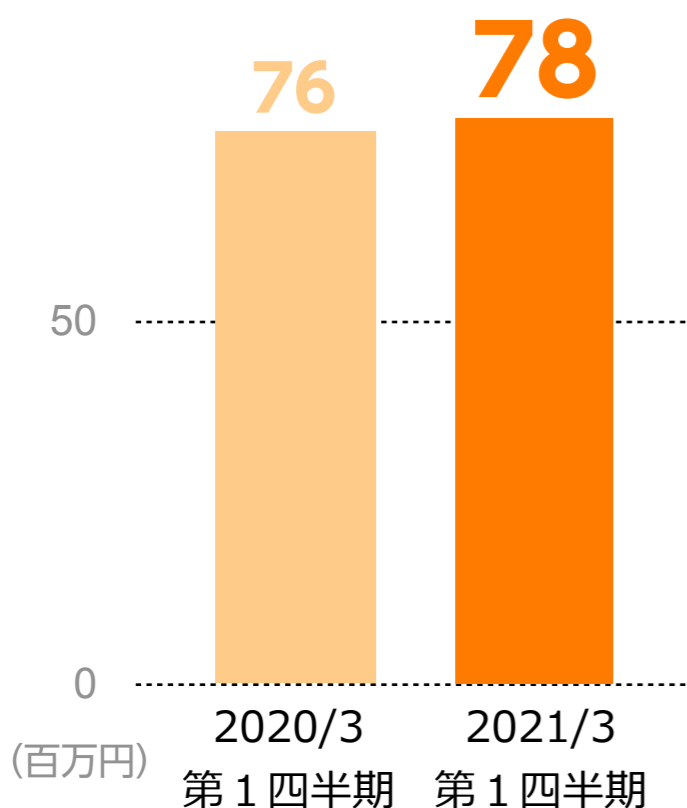
前期比 **102.1%**



Handbook



Platio



Platioが京セラで採用!



KYOCERA

巨大倉庫の棚卸しをはじめ
物流テックツールとして

Platio Android版出荷

迅速・積極的なコロナ対応

新しい生活様式アプリ提供

ネットサービス

前期比 **102.1%**



Handbook



Platio

76

78

50

0

2020/3

2021/3

第1四半期

第1四半期

(百万円)

タクシー広告実施



Platio

「3日でアプリ編」

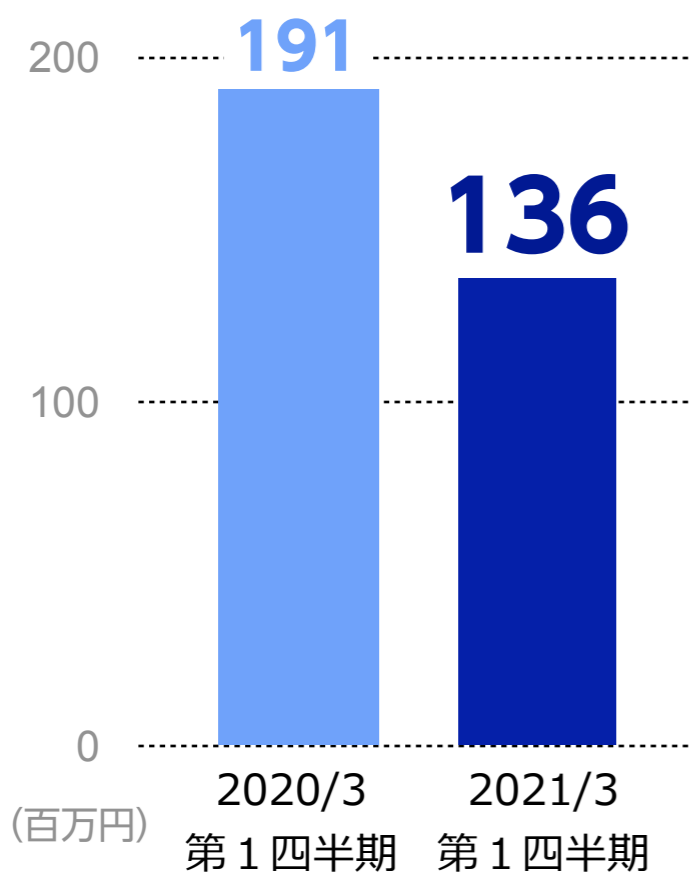
導入事例充実



デザインサービス

前期比 **71.3%**

**THIS
PLACE**



売上減も黒字化達成

Noオフィス:シアトル,香港

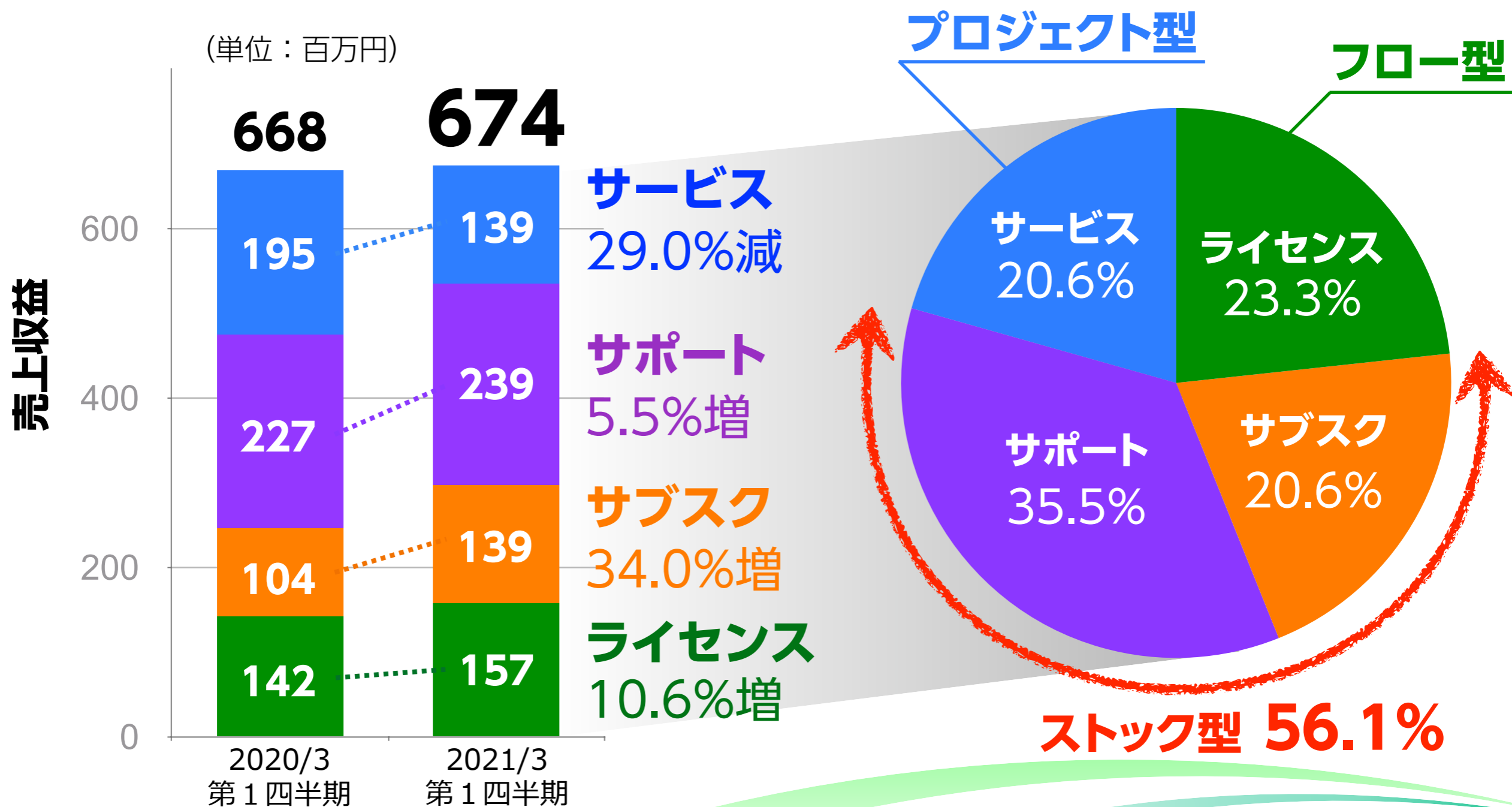
新規顧客獲得戦略進展



Polk Audioは米国内で
シアトル外の顧客初事例

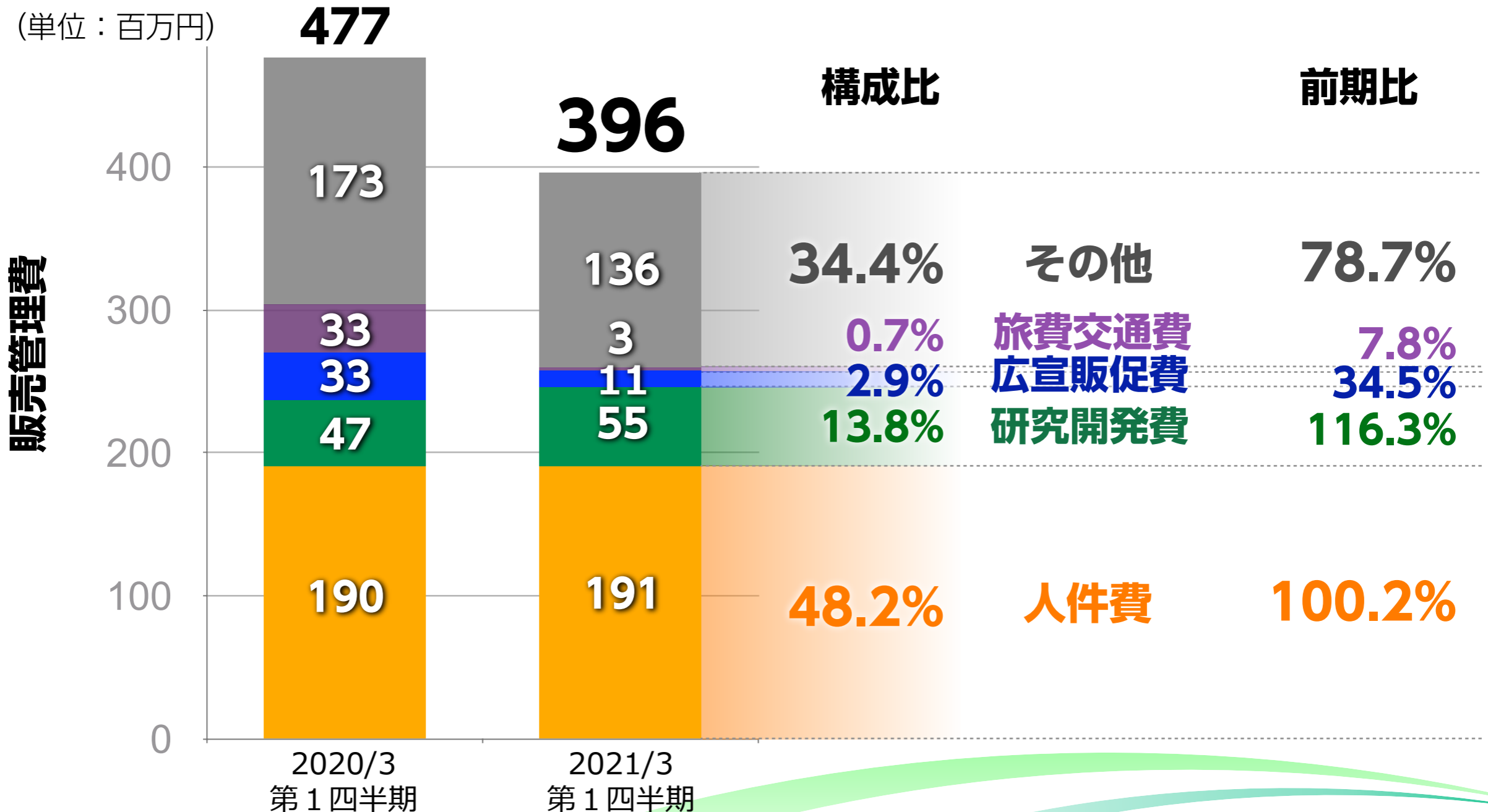
売上区分（タイプ）別売上収益推移

- ✓ サブスク、ライセンスは2桁増、サービスは減収。
- ✓ 安定成長のストック型（サブスク+サポート）売上は5割を超える。



販売管理費の推移と内訳

- ✓ コロナ禍への早期対応（旅費交通費、広宣販促費、人件費等の制御）が奏功。
- ✓ コロナ禍でも研究開発費は削減せず、将来投資として計画通りに推移。

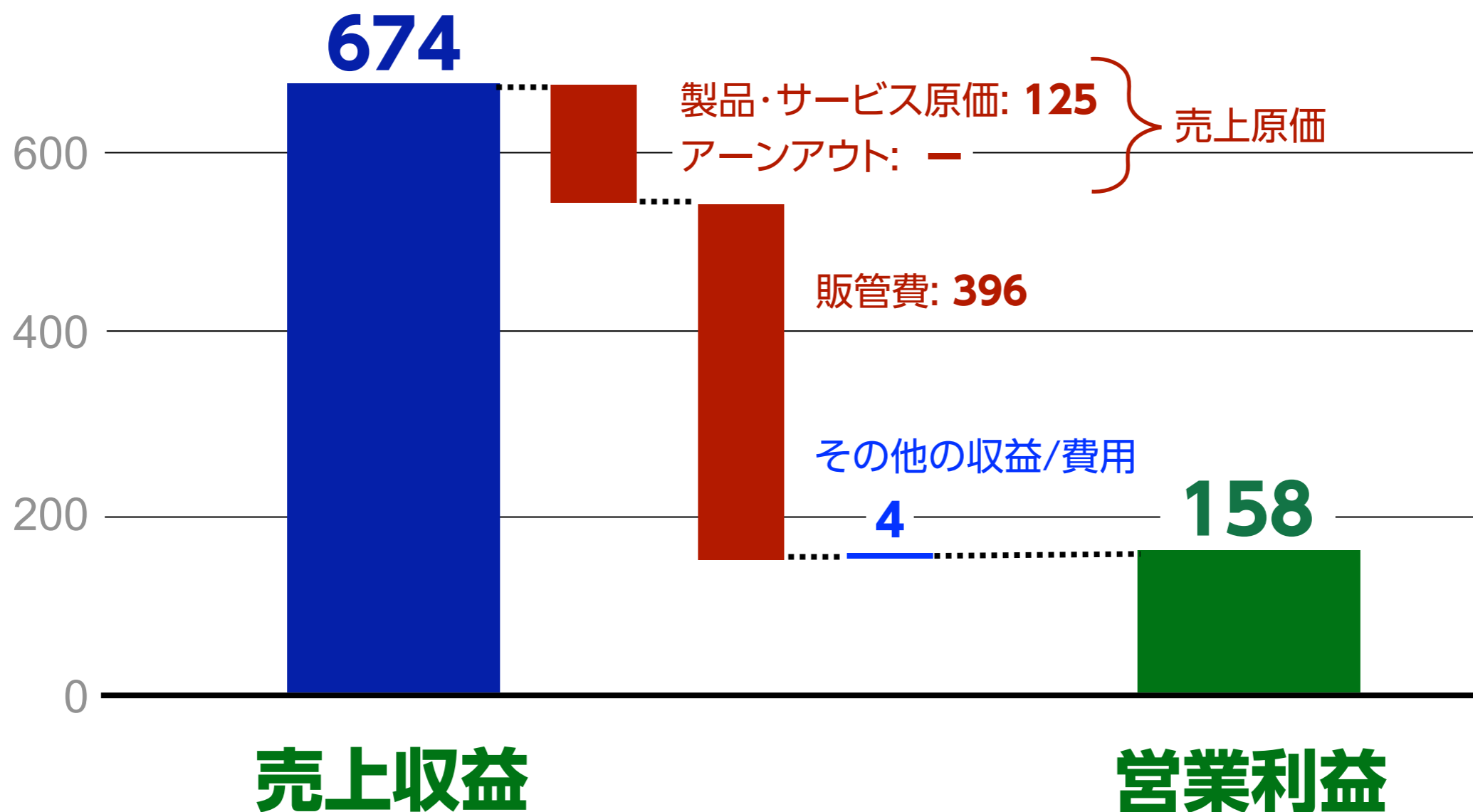


売上収益から営業利益までの内訳

- ✓ This Placeの経営合理化によるコスト軽減により営業利益が大きく改善。
- ✓ 第1四半期として上場来最高の営業利益を記録。

(単位：百万円)

2021年3月期 第1四半期

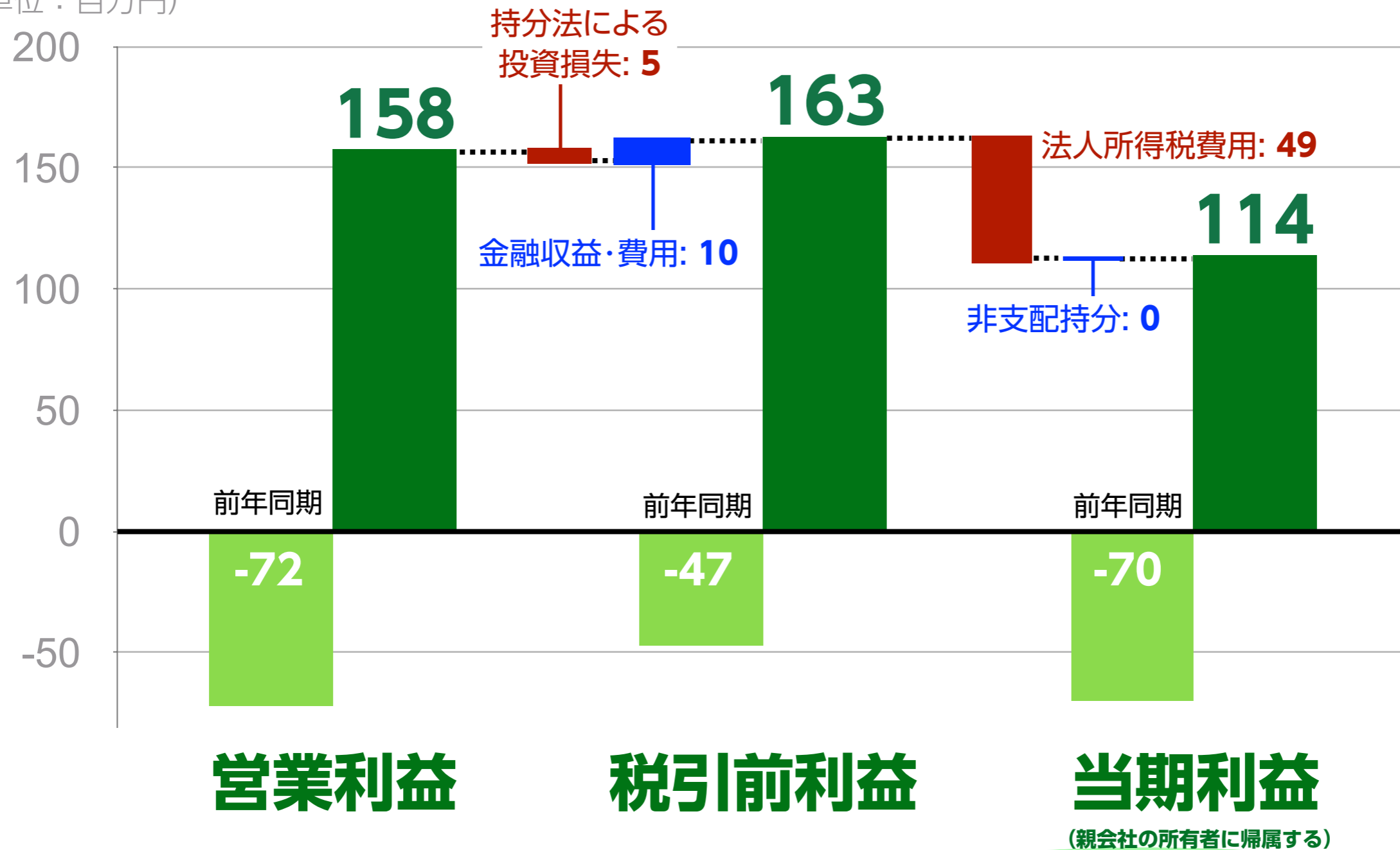


営業利益/税引前利益/当期利益

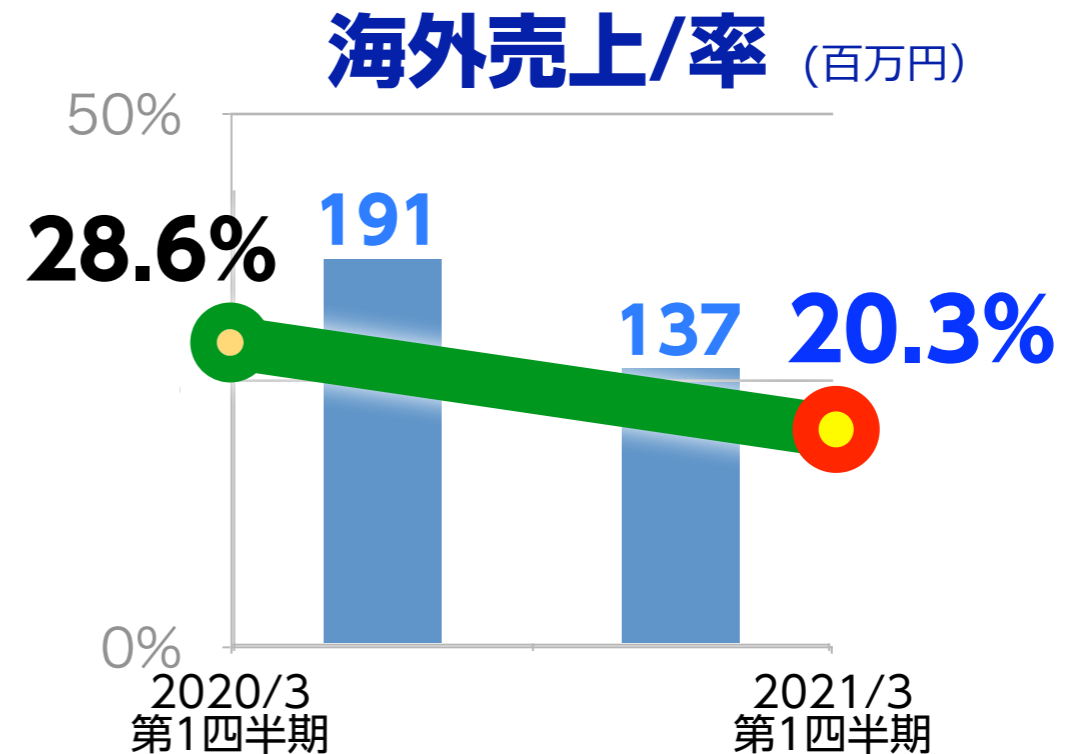
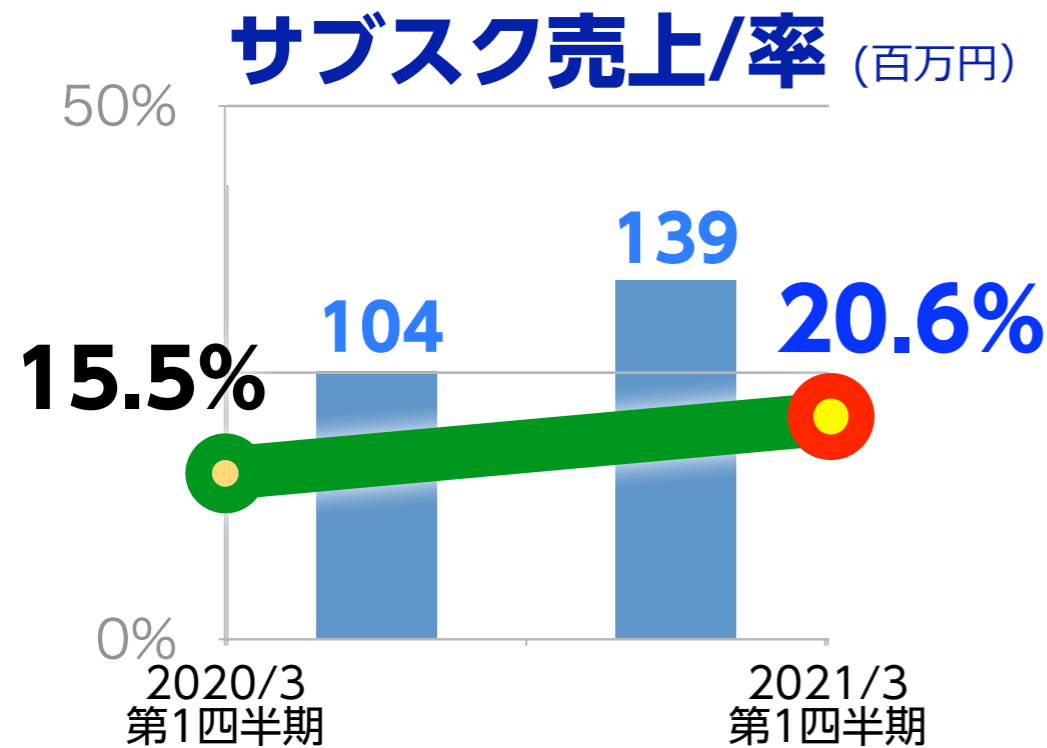
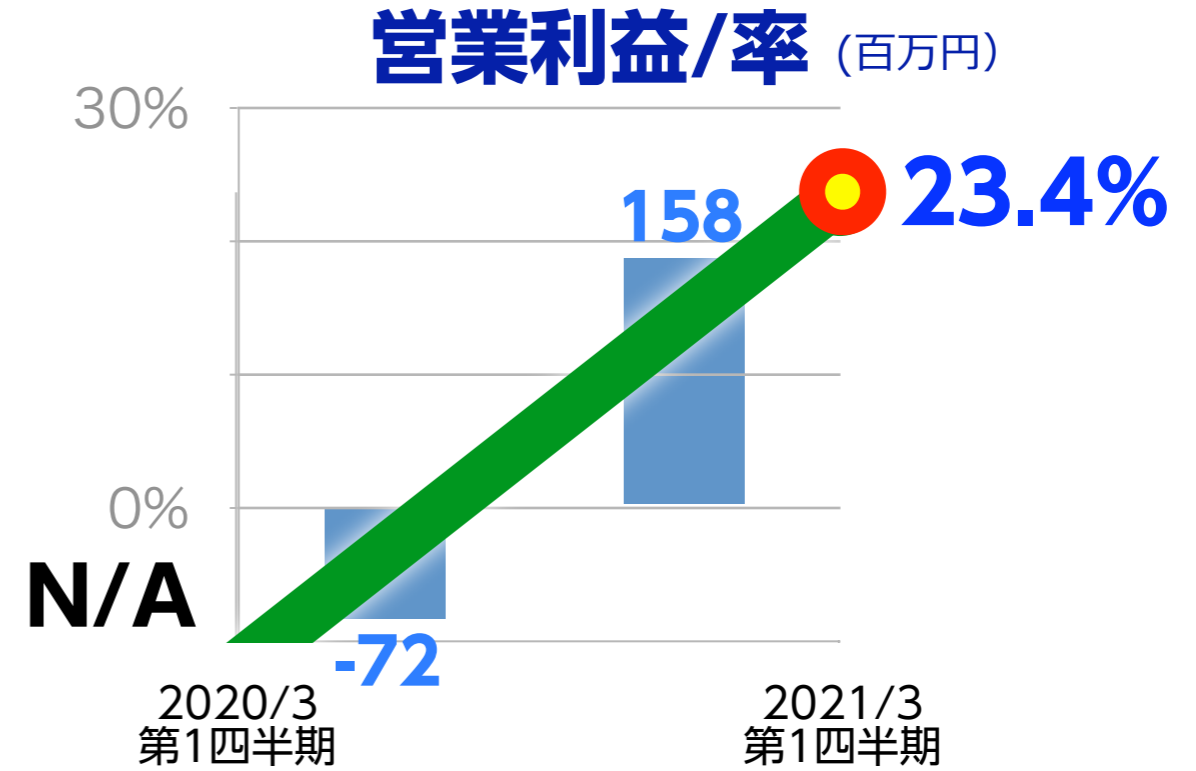
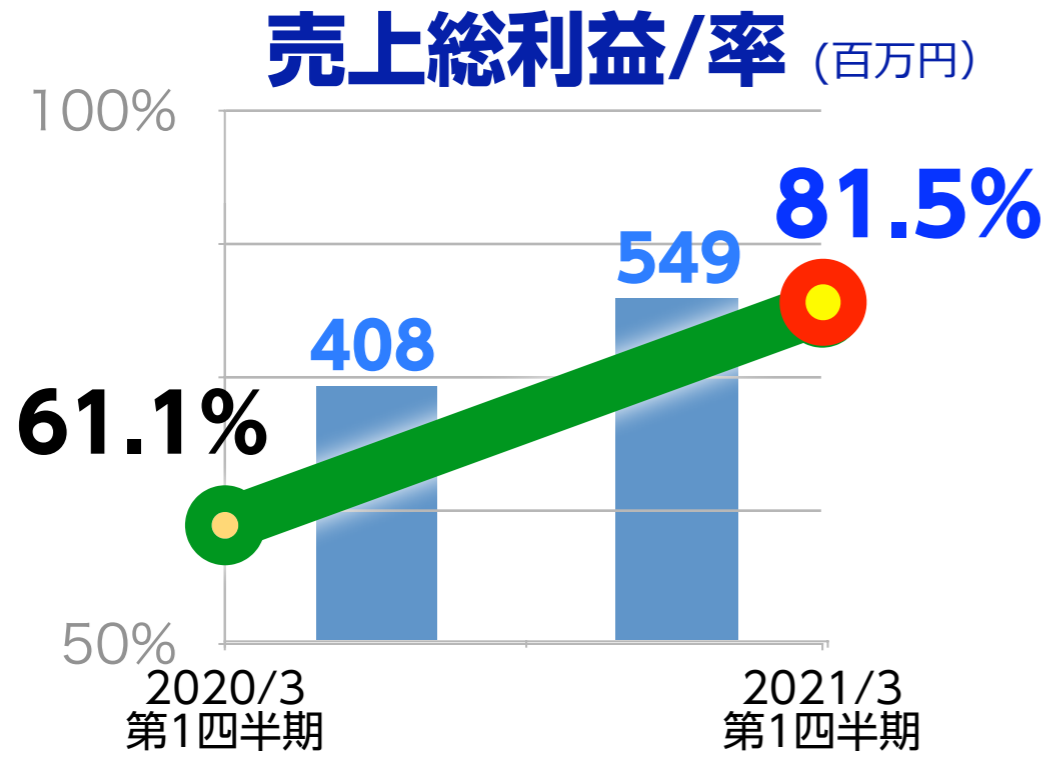
(親会社の所有者に帰属する)

2021年3月期 第1四半期

(単位：百万円)



経営指標の推移 (前年同期比)



財政状態計算書

	2020年 3月31日	2020年 6月30日	増減	
資産の部	現預金等	2,477	2,741	264
	営業債権	343	286	▲57
	その他流動資産	130	144	14
	有形固定資産	1,083	1,052	▲31
	のれん	890	883	▲7
	無形資産	76	72	▲4
	投資等その他	3,063	3,034	▲29
	資産合計	8,061	8,212	151
負債の部	借入金	243	243	-
	営業債務	169	138	▲31
	未払法人所得税等	32	56	24
	その他流動負債	865	923	58
	長期借入金	786	750	▲36
	その他非流動負債	1,095	1,217	122
負債合計	3,189	3,327	138	
資本の部	株主資本	4,971	5,023	52
	その他資本の構成要素	▲250	▲289	▲38
	非支配持分	151	151	0
	資本合計	4,872	4,885	14

(単位：百万円)

■現預金等

2,741 百万円

■自己資本比率

57.6%

積極的な投資に耐えうる
極めて健全な財務体質

キャッシュ・フロー計算書

- ✓ 業績を反映し、順調な営業キャッシュフロー。
- ✓ 今後の戦略的投資に向けて**27億円超**の潤沢な現預金等を有する。

(単位：百万円)	2020年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期
営業活動による キャッシュ・フロー	507	408
投資活動による キャッシュ・フロー	▲233	▲9
財務活動による キャッシュ・フロー	▲82	▲129
現金及び現金同等物の 期末残高	3,387	2,741



2021年3月期 第1四半期 決算説明会

お問い合わせは:03-5718-1655



LINEによるIRニュース

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)